

「すずらん号」から 「のらざあ」への移行について

富士見町企画財政課

富士見町の公共交通の方向性



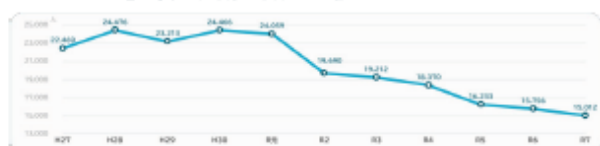
施策1 すずらん号はAI オンデマンド交通「のらざあ」へ

すずらん号の安心感を引き継ぎ、より便利で使いやすい交通手段を目指し、「のらざあ」に移行します。

- ・すずらん号利用者の減少、高齢化を受け、より便利な「のらざあ」へ移行します。
- ・すずらん号は令和8年9月30日に運行を終了し、10月1日から「のらざあ」となります。
- ・「のらざあ」は、電話やアプリで予約し、AIが予約状況に応じて効率的なルートで乗客を乗合交通です。



すずらん号 年間利用者数の推移



すずらん号から、ここが変わります

項目	すずらん号	のらざあ
予約方法	電話予約	電話 + アプリ予約
運行ダイヤ	運行時間・方面が決まっている	時間や行き先に自由度がある
待ち時間	いつ来るかわからず 待ち時間が長くなることもある	SMSやアプリの通知で いつ来るかわかる
乗車場所	基本は自宅付近まで送迎	地域ごとの仮乗降所から乗降 ※介護や病気の理由により乗降までの移動が難しい方は、 自宅まで乗降可能とする予定
料金	一律340円	距離に応じた料金 ※高齢者や障がい者、高校生以下の割引料あり
支払い	現金・回数券	現金、アプリ予約はカード可

利用手続きの受付は9月から開始します!
利用方法や運行時間、運賃などは 広報8月号でお伝えします。
9月から専用コールセンターや案内ブースを設け、
登録方法や利用予約、アプリの使い方などをご案内します。

施策2 スクールバスを増便します

朝夕の通学需要に対応するため、富士見中学校
発着の乙事・立沢線を10月より運行予定です。



「誰もが、マイカーに頼らず、どこまでも自由に楽しく移動できるまち」を目指して

富士見町の交通に関する取り組みを振り返り、新たな取り組みについてお知らせします。

1 これまでの実証運行の経過

対話と実証を重ね、これからの富士見町の交通のあり方を検討してきました。

町では、令和5年度から定時定路線バスやデマンド交通の実証運行を行い、アンケートや住民との対話、地域公共交通会議を通じて、これからの公共交通を検討してきました。
その結果、通学時の需要や送迎負担の軽減といった成果が見えた一方で、バス停までの距離、運行経費、日中利用の少なさなどの課題も明らかになりました。



令和5年度 令和6年度 令和7年度

定時定路線バス
(調子、落合、本郷、神戸・
高野山、西山、まちなか循環)

デマンド型交通
(広野、伊賀)

実証運行結果

路線(運行区間)	のべ乗降回数	24年度比
R5 落合(300回)	2,043	15%
R6 落合線(1100回)	1,106	10%
R6 本郷線(1100回)	2,231	10%
R6 神戸・高野山線(1100回)	874	10%
R6 西山線(1100回)	1,147	11%
R6 まちなか循環(1100回)	181	2%
R7 広野線(1100回)	57	—
R7 伊賀線(1100回)	61	—

2 実証運行から分かった3つのこと

通学には
決まった時間が便利
定時定路線バスの約8割が、
小中高生の利用

日常の足には、
自由度の高さが便利
・定時定路線バスは日中の利用が少なく、「空気を運ぶ」
ことに多額の費用がかかる
・すずらん号を「より便利に」
の声

1つの交通手段だけでは
解決できない
夜や遠方への利用ニーズが
あり、様々な手段を組み合わせ
ることが必要

「誰もが、マイカーに頼らず、どこまでも自由に楽しく移動できるまち」を目指して、次の2つの施策を実施します!

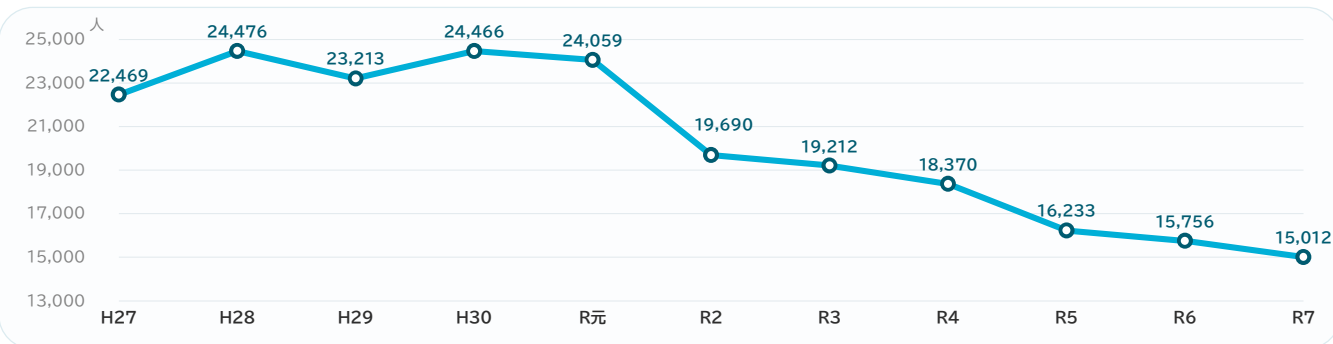
広報ふじみ7月号にこれまでの公共交通の経過と今後の方向性について掲載しました。

<概要>
令和5年度からの実証運行の結果、すずらん号の利用者減少を踏まえて、令和8年10月1日よりすずらん号はのらざあに移行することが決定しました。

AIオンデマンド交通「のらざあ」導入の背景

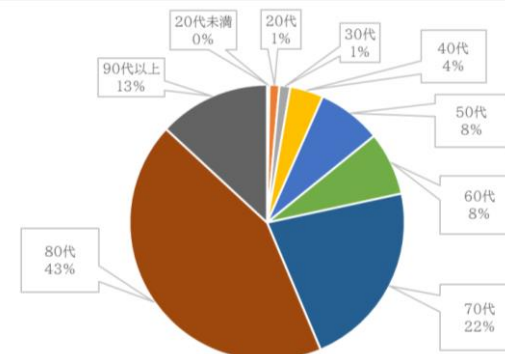
■すずらん号の利用者の減少及び高齢化

すずらん号利用者数



利用者数はピーク時(平成28年)から約**40%減**

すずらん号利用者の年齢割合



利用者のうち70歳以上が**75%以上**

■近隣自治体での導入

令和4年:茅野市にて「のらざあ」導入

令和6年:原村にて「のらざあ」導入

➡ すずらん号の利便性を向上させ、持続可能な交通手段を目指すこと、今後の広域連携を進めることを目的にすずらん号を「のらざあ」へ移行することを決定。

のらざあとは

茅野市が作成したのらざあの説明動画です。
※途中で紹介される運行時間は富士見町とは異なります。

≡  Premium^{JP}

検索



<https://www.youtube.com/watch?v=uf6MGOGnBHs>

「のらざあ」～はじまる新しい移動のかたち～

AIオンデマンド交通「のらざあ」運行概要及びすずらん号との比較

名称	のらざあ	すずらん号
運行期間	令和8年10月1日 運行開始	9月30日で運行終了
車両	ハイエースコミューター 3台 / 1台あたり12名乗車可能	
運行日時	月～土(日祝年末年始は運休) 8時～17時	月～金 8:20発～17:05発
運行エリア	富士見町全域+北杜市内一部停留所	
料金	乗車距離に応じた料金 (子ども、高齢者、障がい者等は割引あり)	一律340円
停留所方式	仮想停留所方式	ドアtoドア方式
乗降場所	仮想停留所を自由に選択	集落 ⇄ まちなかエリア
登録	令和8年9月受付開始(令和6年3月以降にすずらん号利用者は登録情報を移行する) (電話、役場窓口、アプリ ※登録支援ブース設置予定)	—
予約受付	乗車1週間前 ～ 1時間前まで (電話、アプリ)	乗車1か月前 ～ 30分前まで(電話のみ)
支払方法	現金・クレジットカード(アプリ予約のみ)	現金・回数券

運行時間・運行エリア

■ 運行日等

- ・ 運行日：月曜日 ～ 土曜日
- ・ 運行時間：8時～17時(車庫の発着時間)
- ・ 運休日：日曜日、祝日、年末年始

■ まちなか行き朝便

朝の通院需要に対応するため、平日、8時～9時半ごろまでは、まちなか(高原病院、役場、駅等)行きの予約のみ受け付ける。

<平日>

8時～9時30分
まちなか行のみ
※乗車場所はどこからでも

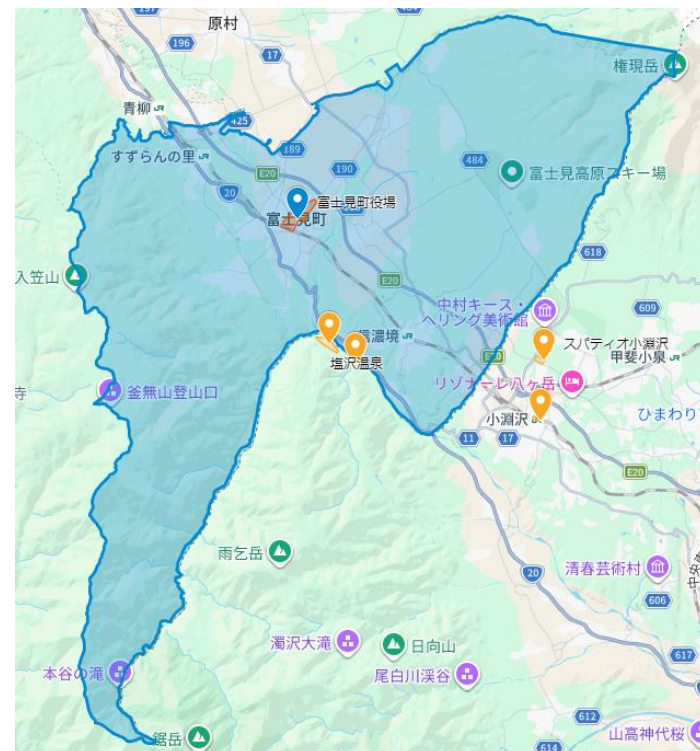
9時30分～17時
町内全域

<土曜日>

8時～17時
町内全域

■ 運行エリア

- ・ 富士見町全域
※広原区、若宮別荘地は、すずらん号のバス停を利用
- ・ 北杜市内の一部
スパティオ小淵沢、小淵沢駅、大武川地区(大武川多目的集会場・塩沢温泉)



料金体系

■ 基本料金(大人)

利用距離	料金
3km未満	400円
3km以上5km未満	600円
5km以上10km未満	800円
10km以上	1,000円

■ 割引制度

対象	料金
未就学児	無料
小学生 ~ 高校生	半額
65歳以上	
障がいのある方 及びその介助者(1名まで)	

※近隣自治体では料金改定が予定されており(報道による)、改定後の料金設定を参考
※料金は最短距離で計算。乗合による変動はしない。

■ 支払方法

- ・ 現金(乗車時支払)
- ・ クレジットカード(アプリ予約のみ、乗車後決済)

■ 回数券の取扱いについて

- ・ 「のらざあ」では今年度の実証運行において回数券は設けない
→ 利用者の声等を踏まえて来年度以降検討
- ・ すずらん号の回数券は「のらざあ」では利用不可
→ 商工会で払い戻し受付(受付期限:令和9年3月31日)

停留所

仮想停留所を設定し、利用者は仮想停留所間を乗車する。
※すずらん号の停留所がある場所については、継続して利用する。

仮想停留所とは	現地に標識を設けず、「地図上のみある」オンデマンド交通の停留所
設置場所	・ 主要施設、地区公民館、その他利用者の自宅より徒歩圏内(およそ300m以内)に設定予定 ・ 以下に該当する場合や運行効率の調整のため、増減の可能性あり 乗降のために停車する場所が危険と判断される場合 区や自治会の要望として、一定の乗合ができる場所に変更したい場合 350m以上歩かなければ仮想停留所がない場合
事例	原村(約120か所)、茅野市(約8,000か所) ※設置個所が多すぎると電話で停留所を案内することが難しいため、ある程度数を絞った方がいい
自宅前仮想停留所	次の(1)または(2)に該当し、アとイの両方を満たす方(要申請) (1)障害者手帳をお持ちの方 (2)75歳以上で、要支援1以上の認定をお持ちの方 ア 仮想停留所まで安全に移動することが困難または待機することが困難な方 イ グループホームを含む在宅で生活している方 (3)その他、停留所までの安全な歩行が難しいと町長が認める方

仮想停留所の位置

仮想停留所マップ



<https://www.google.com/maps/d/edit?mid=1Ov6d9zzc2VjPOSSNxj8mpdYQemxwly4&usp=sharing>

マップを確認の上、以下に該当する場合などには、フォームから要望をお寄せください。

乗降のために停車する場所が危険と判断される場合

区や自治会の要望として、一定の乗合ができる場所に変更したい場合

350m以上歩かなければ仮想停留所がない場合

仮想停留所の変更、追加等申請フォーム



<https://logoform.jp/form/gyhs/1703654>

登録方法、予約方法、利用の流れ

■ 利用の流れ



■ 登録方法(初回のみ)

登録方法	受付時間
コールセンターへ電話	8時 ~ 17時
アプリから登録	24時間(随時)
役場窓口にて書類提出	9時 ~ 16時30分

※すずらん号登録者も改めて登録が必要。
※令和6年3月以降にすずらん号を利用した方は、通知を送付して申し出がなければ登録情報を移行する。

■ 予約方法

予約方法	受付時間
コールセンターへ電話	8時 ~ 17時
アプリから予約	24時間(随時)

予約:乗車1週間前 ~ 1時間前まで
変更:45分前まで / キャンセル:直前まで可

■ 予約後のお知らせ

アプリ予約 → プッシュ通知 電話予約 → SMS(ショートメッセージ)
乗車直前にも通知あり
1回の予約で複数人乗車可(高齢者、子ども等の区分を設定可、割引適用に反映)

■ ブース設置チラシ配布(9月～)

場所	内容
富士見高原病院 おたっしゃ広場	週1～2回ブース設置 (10月以降も継続)
あぐりモール	チラシ配布等
西友富士見店	チラシ配布等
富士見駅	チラシ配布等

■ その他の周知方法

- ・ 広報ふじみ7月号以降、運行情報や利用方法等について継続して掲載予定
- ・ 地区説明会等の開催
- ・ すずらん号オペレーターから利用者への案内
- ・ 学生や観光客等への周知も検討



茅野市でののらざあPRブース設置の様子

今後のスケジュール

時期	内容
令和8年7月 ~	広報ふじみでの周知開始
令和8年9月	利用者登録の受付開始 / ブース設置、チラシ配布開始
令和8年9月24日	10月1日運行分の予約受付開始(乗車1週間前ルールに基づく)
令和8年10月1日	「のらざあ」運行開始 (すずらん号回数券の払い戻し開始)
運行期間中	運行データ分析、利用者アンケート等による検証、随時改善
令和8年度末	検証結果の報告 / 検証結果を踏まえて運行設計の見直し等を実施